

—危機の世界における社会福祉実践者の働き、役割と未来—

—The Role and Future of Social Welfare Practitioners during a Global Crisis—

日↔英逐語通訳付

COVID-19、さらに戦争とそれに続く経済不安で、世界の国々で暮らす人々の命が脅かされ、人々がその人らしく生きることのできる根幹が揺らいている。
この不透明な危機の時代において、人々の生を支えていくために、社会福祉、とりわけソーシャルワークに何ができるのか。
特に子ども福祉や権利擁護に焦点を当て、各国のこれまでの取り組みや課題を共有し、アジアにおけるこれからの子ども家庭領域におけるソーシャルワーク、社会福祉の在り方について考える。

PROGRAM

13:00 開会

挨拶 **横山 彰** 日本社会事業大学 学長

趣旨説明 **藤岡 孝志** 日本社会事業大学 教授

総合司会 **竹内 幸子** 日本社会事業大学 教授
社会事業研究所 所長

各参加国からの報告

13:15 【大韓民国】

ジョ ジョンウ 慶南総合社会福祉館 次長
趙 正祐 国立昌原大学 兼任教授

13:45 【ベトナム社会主義共和国】

グエン ティ タイ ラン
Nguyen Thi Thai Lan ベトナム国家大学ハノイ校 主任講師

休憩

14:25 【インドネシア共和国】

アディ ファハルディン
Adi Fahrudin バヤンカラ大学ジャカルタラヤ 教授

14:55 【日本】

有村 大士 日本社会事業大学 准教授
社会事業研究所 副所長

コメント・質疑

コメンテーター

小原 真知子 日本社会事業大学 教授
国際ソーシャルワーカー連盟アジア太平洋地域会長

16:00 閉会

実施方法

オンライン

*URL は後日申込者へお知らせいたします。

申込方法

下記 URL 又は QR コードから申してください。

<https://fs220.xbit.jp/b646/form10/>

※申込後に登録したメールアドレスに自動返信メールが届かない場合はご連絡ください



無料

2/25
Sat